

トーク&トーク

『人生大丈夫だってさ！』

札幌ブロック 研修会

一人インタビュー
トークライブ

ひとりQ&A

I
自己紹介をお願いします。

II
この仕事をするようになった
きっかけを教えてください

Ⅲ

宮崎さんの考える
「認知症」と「人」の支援
について教えてください。

『点』から『線』へ
そして『面』への話し

そもそも認知症ってなに？

そもそも認知症ケアってなに？

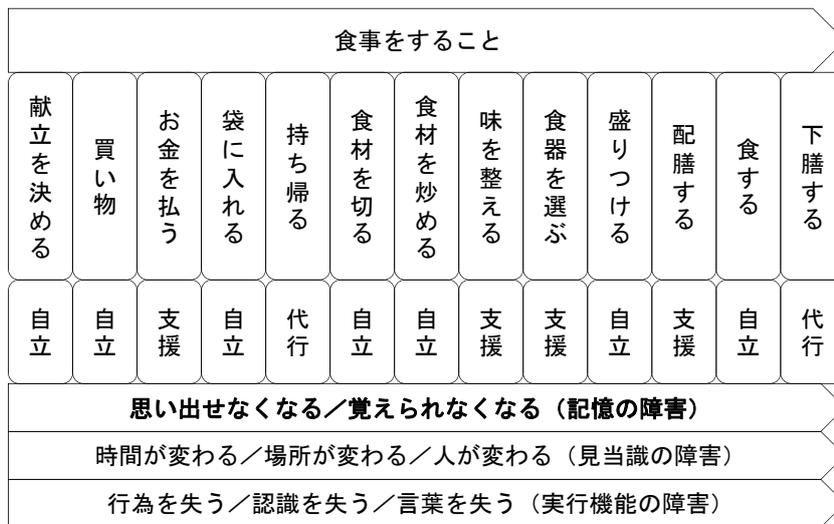
『間違い』

- 何よりも大切に何よりも優先して守らなければならないことが間違っていた
- それは
- 彼らは弱者で、守られるべき人で、介護される対象者であり、その介護や看護の名の管理下におかれているという前提があった⇒つまり、主体が私たちに在る
- しかし
- 毎日の彼らの暮らしの中に、主体者としての存在という前提があった⇒つまり、主体は彼らに在る

お茶を飲むまで

ホウキとチリトリ

生活の支援のポイント 『生活の点の見極めから線へ繋げる（生活の再構築）』 認知症の状態にある人の生活行為の困りごとと支援の仕組み



『の』から『と』へのすすめ

自分の前提

『の』から『と』へ

『認知症の人』



認知症を通して人を一括りに捉える文化



『認知症』と『人』



人と認知症をそれぞれ捉える文化

「認知症の人」への提言

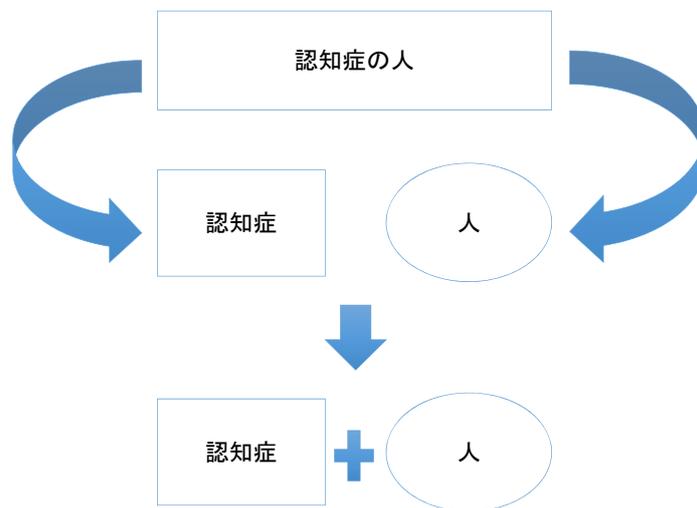
- 認知症のケアなのか？
- 人のケアなのか？
- 認知症の状態をケアする
- 人が生きることを支援する
- 認知症の理解
- 人の理解

それぞれ別々に考えてみる

別々に捉えた（考えた）上で
足して考えてみる
すると

認知症を持つ『人の姿』が見えてくる

『認知症』と『人』の図解



これまで から これから

認知症⇒人

- ⇒認知症の人・認知症高齢者
- ⇒認知症の宮崎さん
- ⇒便を壁に塗り付ける
- ⇒弄便行為
- ⇒つなぎ服

人⇒認知症

- ⇒認知症と人
- ⇒宮崎さんに認知症
- ⇒便を壁に塗り付ける
- ⇒便の処理が困難
- ⇒事前のアセスメントを充実
- ⇒生活のピンポイントの支援

『Doing』から『Being』へ

私達の在り方（Being）ひとつで
行い（Doing）が変わるのです！

IV

最後に皆さんへメッセージを
一言お願いします

自分らしく生きる ～がんばらない生き方～

期待に応えようとしな

満足させようとしな

自分にウソをつかない

『だいじょうぶ！！』

有難うございました